





リハビリの様子





目指せ10まで、1,2,3!

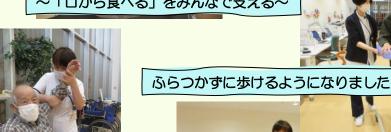


楽しく頭の体操、これもリハビリ





- 「口から食べる」をみんなで支える~



カメラ目線で歩行練習中! 安全に歩けています

準備体操をしてリハビリ開始



よい姿勢になりました

※予定は、予告なく変更 する場合があります

今後のイベント(予定)

7月 場七夕飾り場

笹の小枝を各共同生活室に立て、願い事を書いた短冊や七夕飾りをご利用者様と一緒に飾りつけを 行こない季節感を楽しみます。

8月 ♥ 夏祭り ♥

多目的ホールに夏祭りらしい模擬店やゲームコーナーを設置。かき氷や綿あめを食べたり、ゲーム を楽しんだり、夏祭りの雰囲気を味わっていただく場とします。

9月

年祝いの皆さんを表彰、また、ご利用者様全員へ記念の品を贈呈するなど、ご利用者様のこれまで の長寿を讃えるとともに、今後のさらなる健康を祈念します。

公式LINEアカウント開設しました

公式LINEでは、広報誌や各イベントの様子、施設からのお知 らせを配信いたします。

よりスマートに施設からの情報を受け取ることができるため、 ぜひ友だち登録をお願いします。

右記のQRコードを読み取っていただくか、LINEの「友だち追 加」からID @643lghec を検索で友だち登録ができます。 来年度より広報誌は電子媒体のみの発行となる予定ですので、 この機会にお友達登録お願いします。



介護療養型老人保健施設天生





♡スマイルバトン♡

ケアアシスタント 平野愛さん

この度、バトンを受けました平野と申します。

こちらに異動して、あっと言う間に1年が経過しました。

長年、デイサービスでの勤務をしており、入所施設勤務は初めてで、戸惑いと不安でいっぱいのスタートとなりました。しかし、利用者様や他スタッフ、多くの方々に支えられながら、毎日楽しく仕事をさせていただいています。

私の家族は夫と2人の息子、愛犬のミニュチュアダックスフンドがいます。

家族と一緒に過ごす時間は私にとって一番の楽しみであり、大切にしたい時間でもあります。休日には朝 ラーに行ったり、焼き菓子店やパン屋を巡ったり、県外の園芸店に行ったりと出掛ける事が大好きです。 一方で、農繁期には実家の農作業の手伝いをする事もあります。土いじりは五感を刺激し、免疫力を高め、 心身の健康を促進する作用があると言われている事もあり、花を育てる事も大好きです。

これからも、仕事とプライベートの両立を図りながら、多くの方々に支えられている事に感謝の気持ちを忘れず、1日1日を大切に過ごして行きたいと思います。





Hills Market

o Instagram

© HILLSMARKET9616

【営業時間】10:00~20:00

店長おすすめ商品をご紹介!



100均コーナー

4月から売り場を従来の廊下以外にも店内窓際にも増設。3000種類以上のアイテム数を誇る当店自慢の商品達です。300円程度の商品まで取り揃えていますが、こんなものまで買えるの!?と驚く商品があります。

ふるる冷麺 水冷麺

当店お勧めの韓国冷麺。第67回JAPAN FOOD SELECTIONにて最高賞のグランプリを受賞した商品で、韓国特製トンチミスープ(大根の塩漬けからにじみ出たスープ)にリンゴ酢のほのかな酸味が溶け込んで、甘みのあるさっぱりとした味わいの冷麺です。暑い時期は特に美味しい1品



KIRKLAND LIBELES JACOBO STREET WATER STREET WATER SOUM x 35 x

ラベルレス飲料

強炭酸水、強炭酸水レモン、コーン茶、ジャスミン茶、 黒烏龍茶などを500mlのペットボトル1本につき58~ 98円【税込】で販売。ラベルがついていないのでゴミ も減らせて環境にも良い。

編集後記

この原稿を書いている5月の段階では今年も猛暑、と予測されておりますが、皆さまのお手元にこの「ヒルズ特急」7月発行号が届く頃には恐らく梅雨も明けるか明けないか、蒸し蒸しとした季節を迎えている事と思います。 体調など崩されませんよう、お部屋の温度管理や熱中症対策に十分ご留意され、お過ごしください。

ここヒルズ天生では、感染症対策の必要性から、ある程度、制限しながら、という形を執りながらも、この数年、利用者の皆さんが少しでも充実した余暇活動が行えるよう、施設イベントやレクリェーション機会の形を変え、やり方を工夫しながら、サポートに努めてまいりました。その一環として今年もお花見ツアーを実施し、施設外の景色や季節の移ろいを楽しんでいただける機会を設け、利用者の皆様も大変喜ばれていて、とても有意義であったと考えております。

6月から、面会の組数を今までの3組から4組に増やし、少しずつではありますが、要件緩和に向け、取り組みを進めているところであります。今後も近隣の感染状況や社会全体の動きを見ながら、面会機会の確保、さらに利用者の皆さまの安全確保を前提として、充実した生活が送れる環境整備に取り組んでいく所存ですので、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

広報委員としましても、ご利用者様の様子が少しでも伝わり、楽しんでいただける紙面づくり、より身近に感じられる情報発信を心がけてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。